

## 「建築の原点に立ち返る－暮らしの場の再生と革新」

－東日本大震災に鑑みて（第二次提言）－

### 意見募集【会員限定】

東日本大震災調査復興支援本部「研究・提言部会」では、2011年9月9日の第一次提言公表以来、提言で提示した「行動」を具体化するための方策について、各常置調査研究委員会ならびに巨大災害の軽減と回復力の強いまちづくり特別調査委員会とともに議論を重ねてきました。ここに示す第二次提言（行動、背景、提言）は、東日本大震災から得られた教訓に基づいて、建築学の新たな展開と、社会に対する建築学の貢献を全うしうる調査研究活動の指針となることを目指すものとして、2013年5月15日の理事会で承認を得たものです。

#### 第二次提言の構成

津波	破壊力調査／耐津波設計／高性能設計／減災市街地設計／復興まちづくり
対応	専門的貢献／避難生活環境向上／日常生活回復／災害廃棄物処理
首都	性状実態把握／非構造部材性能／即時災害対応／被災実態把握／DCP 地域内連携
原発	生活様式調査／省エネルギー設計／都市の環境エネルギー計画／放射線対応策
継承	記録／記憶継承／歴史継承

来る北海道大会では、総合研究協議会「東日本大震災から 2.5 年－日本建築学会の取り組みとこれから」を開催します。ここでは、第二次提言に対するさまざまな視点からの意見を頂戴し、東日本大震災からの復興と将来の巨大地震への予防に向け、今後、本会が推進すべき事項を会員各位と議論・共有したいと考えております。

つきましては、会員各位におかれましては第二次提言にお目通しのうえ、多角的な観点から忌憚のないご意見をお寄せいただきたいと存じます。なおご意見には、必ず氏名・本会会員番号を明記のうえ、下記宛に e メールでお送りください（匿名の意見は受け付けません）。

東日本大震災からの復興や将来の巨大災害に対する予防等、全国あるいは地域の防災と減災をめざして日々努力しておられる関係各位に、本提言が、「行動の道しるべ」としての役割を果たすことを切望いたしております。

一般社団法人日本建築学会

東日本大震災調査復興支援本部 研究・提言部会

記

- ・ **第二次提言** : <http://www.aij.or.jp/jpn/symposium/2013/pubcom20130621.pdf>
- ・ 第一次提言（参考） : <http://www.aij.or.jp/scripts/request/document/20110909-1.pdf>
- ・ 意見提出締切 : 2013年7月16日（火）
- ・ 意見提出先 : 日本建築学会事務局 小野寺 onodera@aij.or.jp